

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立本田小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	西区
学 校 名	大阪市立本田小学校
学 校 長 名	今村 友美

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立本田小学校では、第6学年 115名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立本田小学校の結果概要

平均正答率は、国語科が58.0%となり、全国平均を2.9ポイント下回る結果となった。一方、算数科は57.0%であり、全国平均を1.4ポイント上回った。正答数に応じた4区分（25%ごとのグループ分け）の分布では、算数科で第一区分（高得点層）が全国平均より2.8%高く、第四区分（低得点層）の割合も2.7%高くなっており、学力の二極化の傾向が見られた。質問調査では、学校として取り組んできた主体的・対話的で深い学びに関する項目や、ICTの活用に関する項目で全国平均を上回っているが、生活習慣や学習習慣などに関する項目では全国平均を下回っている。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】評価の観点別では、「知識・技能」が全国平均より4.6ポイント低く、「思考・判断・表現」も2.1ポイント下回っており、言語活動の基盤となる力に課題が見られる。領域別では「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」が全国平均を下回ったものの、「C 読むこと」においては全国平均を1.1ポイント上回った。この「読むこと」の良好な結果は、読書好きな児童の育成を目指し継続的に実施してきた「読書月間」や図書活動の明確な成果であると評価できる。一方で、言語の基礎である漢字の定着には課題が残る。「不思議」という言葉を漢字で書く問題では、本校の正答率が全国平均を約20ポイント下回った。

【算数】算数科は全体平均では全国を上回っているものの、二極化による特徴的な傾向が見られた。本校には最上位区分に属する児童が全国平均より多く存在するため、全国正答率が低い難度の高い問題においては本校の正答率が全国を上回った。しかしその反面、中間層が薄いため、全国正答率が高い基本的な問題において本校の正答率が全国を下回るという逆転現象が生じている。基礎的な概念や処理の確実な定着を欠く児童が一定数存在することが、二極化の要因と考えられる。

質問調査より

「主体的・対話的で深い学び」の実践度、ICTを活用した学習状況、学びの自己調整能力、および向社会性（思いやりや地域貢献意識等）に関する項目では、全国平均を明確に上回る良好な結果を示した。これは、本校が推進してきた「学習の個性化」を目指す授業改善と、児童が自律的に学ぶ環境づくりの成果が表れたものと捉えられる。また、地域企業や区役所等と連携して取り組んできた総合的な学習の時間での探究活動が、社会と関わる姿勢や向社会性の高まりとして成果に結びついている。しかし、基本的生活習慣、学習習慣、読書習慣に関する項目では全国平均を下回っており、基礎学力の課題と相関があると推察される。

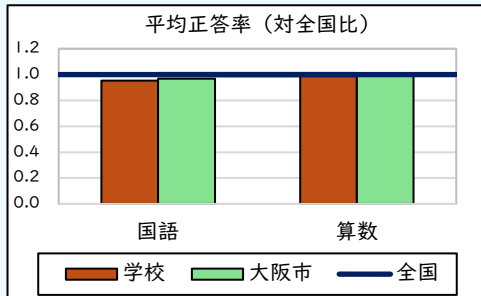
今後の取組（アクションプラン）

「学習の個性化」を軸として積み重ねてきた授業研究が、児童の主体性や思考力を伸ばす取組として効果を上げている。今後も、個に応じた学びの推進やICTの効果的活用、産官学連携については発展的に継続していく。一方で、「基礎学力の定着」と「生活・学習習慣の確立」という課題に対し、読書時間の確保や、主体的に取り組める宿題の工夫などを行っていく。また、「自己有用感」や「心理的安全性」に関する質問項目は全国平均をわずかに上回る水準にとどまっているため、全校スローガン「小さな幸せをたくさん芽吹かせよう」の実現に向け、児童一人ひとりが自己の存在価値を実感できる温かな集団づくりを進めていく。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

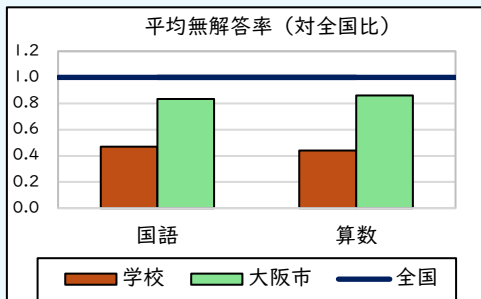
平均正答率 (%)

	国語	算数
学校	58	57
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



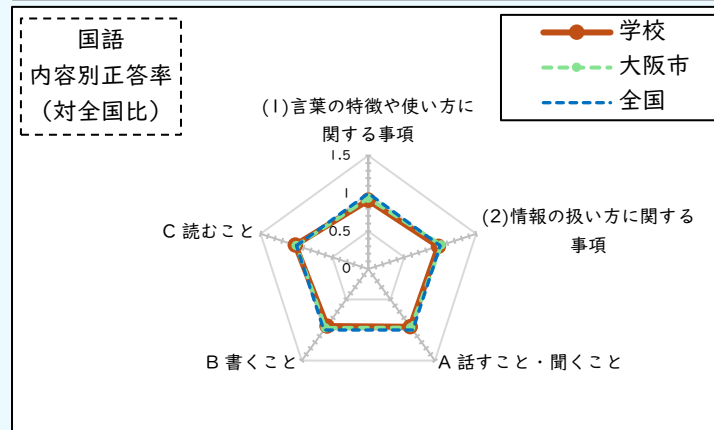
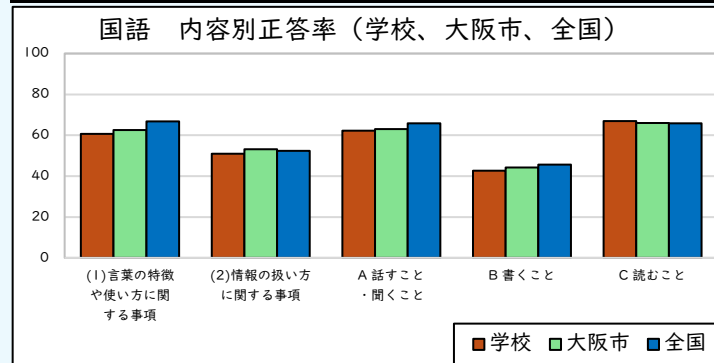
平均無解答率 (%)

	国語	算数
学校	1.6	1.4
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



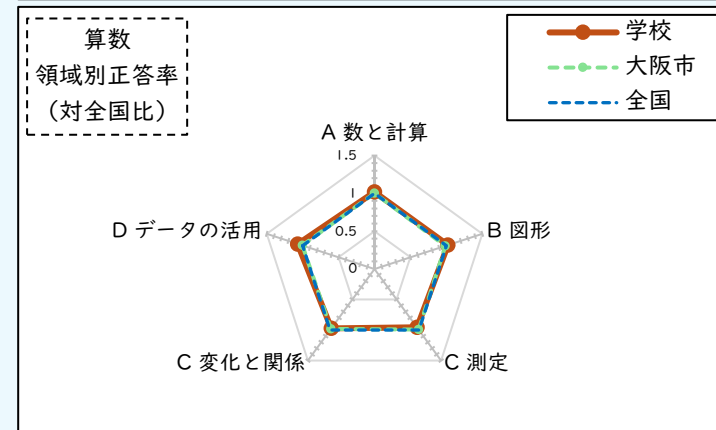
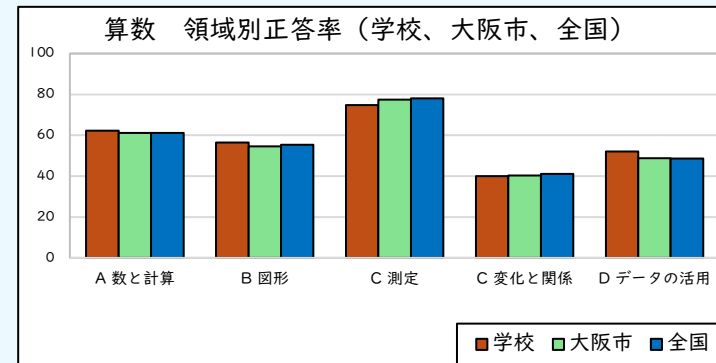
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数(問)	平均正答率 (%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	60.7	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	50.9	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	62.3	63.1	65.8
B 書くこと	2	42.6	44.2	45.7
C 読むこと	2	67.0	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数(問)	平均正答率 (%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	62.2	61.2	61.1
B 図形	4	56.5	54.5	55.3
C 測定	1	74.8	77.5	78.1
C 変化と関係	3	40.0	40.3	41.1
D データの活用	4	52.0	48.8	48.6



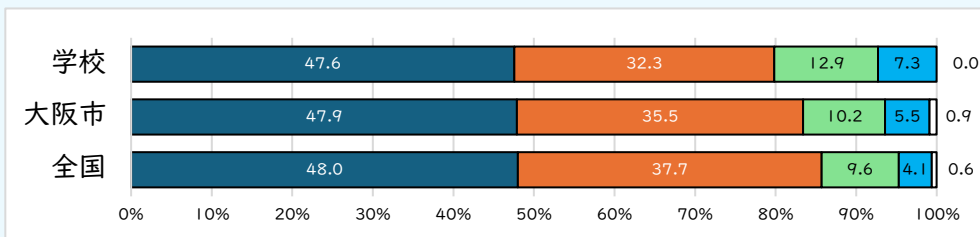
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より（1）

1 2 3 4 5 6 7 その他・無回答

質問番号 質問事項

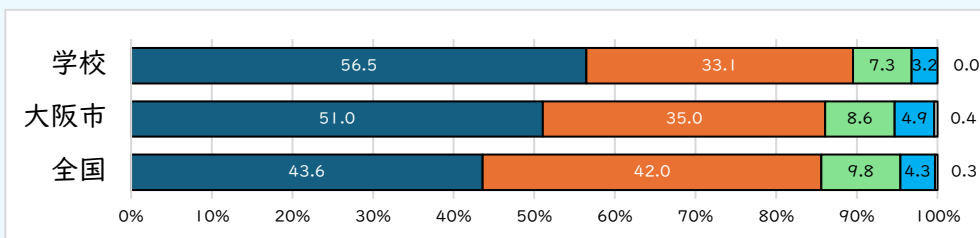
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

#VALUE!	学校に行くのは楽しいと思いますか
---------	------------------



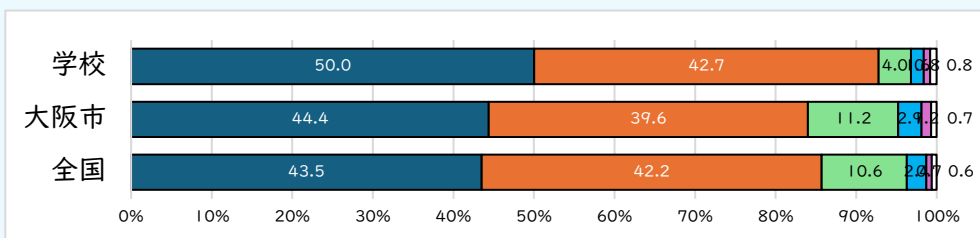
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

#VALUE!	自分には、よいところがあると思いますか
---------	---------------------



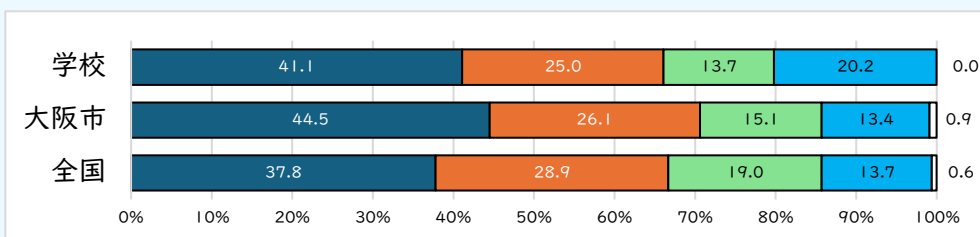
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

#VALUE!	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか
---------	---



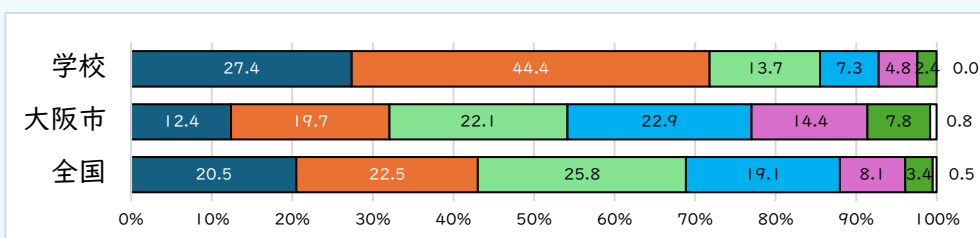
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない
- 5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

#VALUE!	英語の勉強は好きですか
---------	-------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

#VALUE!	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか
---------	--



- 1 ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）
- 2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用）
- 3 週3回以上
- 4 週1回以上
- 5 月1回以上
- 6 月1回未満

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

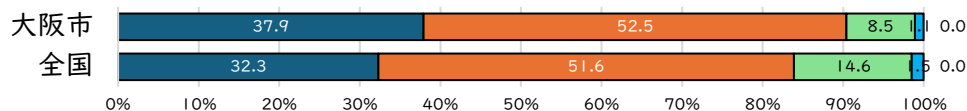
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8)

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

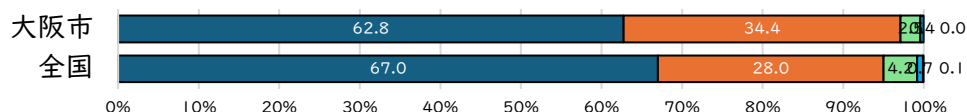


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(13)

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、児童が相談したい時に相談できる体制となっていますか

【学校の回答】 1 そう思う

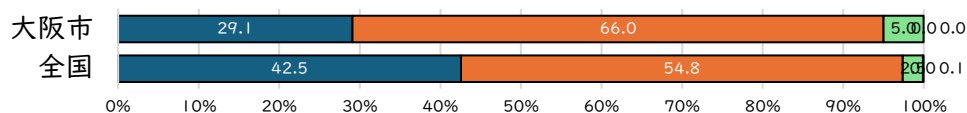


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(17)

児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか

【学校の回答】 1 よくしている

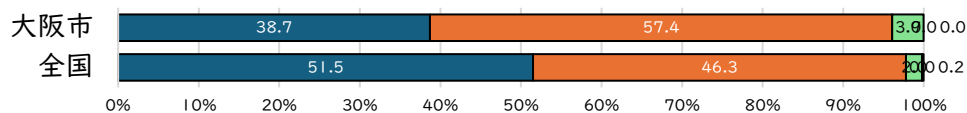


1 よくしている
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない

(18)

指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか

【学校の回答】 1 よくしている

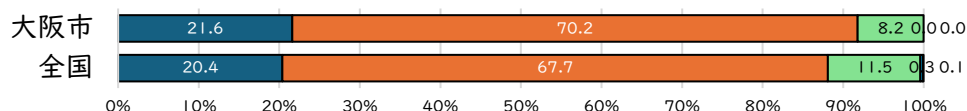


1 よくしている
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない

(26)

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない